

★ヨーロッパの下水道改善計画調査のご紹介です

- ・業務名：スコピエ下水道改善計画調査業務（ODA）
(2007年10月より実施し完了した業務)
- ・国名：マケドニア旧ユーゴスラビア共和国（右図参照）
Former Yugoslav Republic of Macedonia
(注：有名なアレキサンダー大王の古代マケドニア国とは違います)
- ・マケドニア国の概要
国土面積：25,713km²(四国の約1.4倍)
総人口：2百万人
主都：スコピエ市 人口467,300人(2002年度)

<現況>

旧ユーゴスラビアの混乱もあり、首都スコピエの下水道施設は放置され、直接汚水が川に流れ込んでいました。

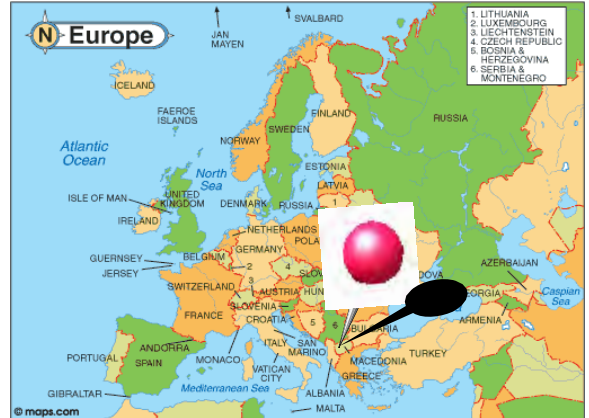


図-1 位置図



図-3 工場廃水源状況



図-2 河川状況



図-4 放置下水処理施設



図-5 河川への汚水吐き状況

■雑学 48:ODAとは…

Official Development Assistance（政府開発援助）の頭文字を取ったものです。政府または政府の実施機関によって開発途上国または国際機関に供与されるもので、開発途上国の経済・社会の発展や福祉の向上に役立つために行う資金・技術提供による協力のことです。

□ マケドニア国スコピエ下水道改善計画調査業務の概要

～帝政ローマ時代の遺跡も残る、歴史ある国です～

バルダル川汚染の状況は図-6 のようです。また、水系の伝染病発生件数は図-7 のようになっていました。

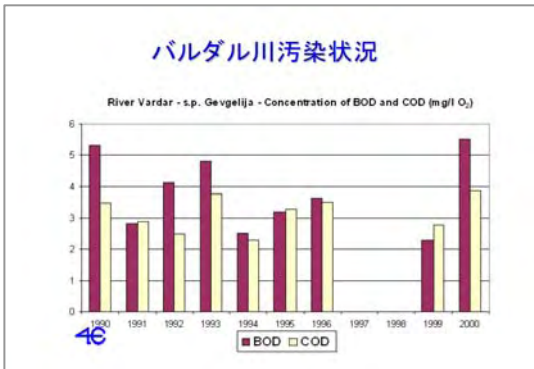


図-6 河川水質

水質の悪さが原因か、伝染病発生が多いようです。

下水幹線は河川沿いに基本計画がありました。(図-8)

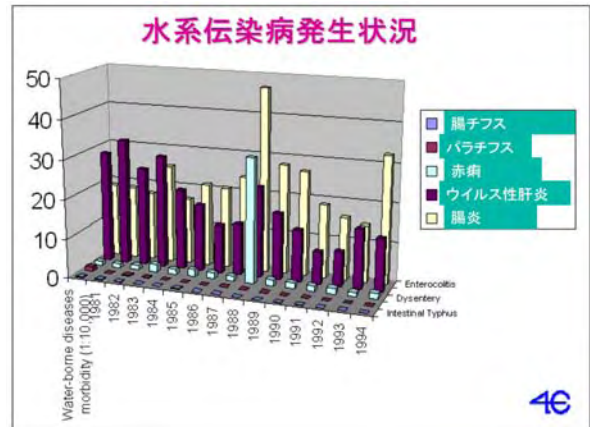


図-7 伝染病の発生状況



図-8 下水計画一般図

中央下水処理場も予定地が決まり(図-10)、処理系統は(図-9)に示すように計画されていました。

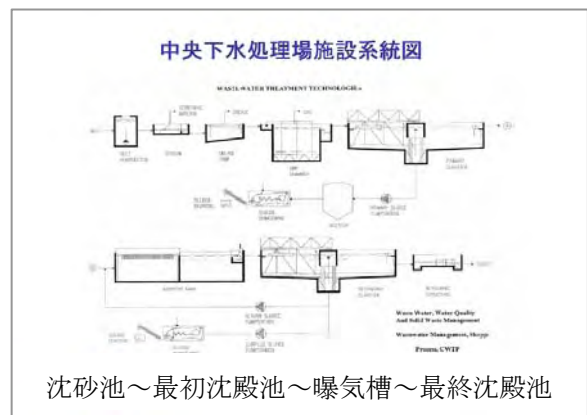


図-9 下水処理場施設系統図



図-10 建設予定位置



図-11 土木遺跡

下水道整備方法や環境影響に関する検討も実施し、欧州の歴史ある地域での ODA 業務を遂行しました。

< 当社は数多くの国際貢献実績があります！ >